

2020年度 特定行為研修シンポジウム

1. 目的

- 1) 特定行為実践活動を拡大するために必要な情報や知識を得ることができる。
- 2) 特定行為修了者と支える管理者の報告から課題を明らかにし、今後の活動に活かすことができる。

2. 日程： 2021年1月22日（金）

※ 事後配信：2021年1月29日（金）10：00～2月12日（金）17：00

3. 場所： JNAホール（東京都渋谷区神宮前5-8-2）

4. 対象者： 医療従事者全般

5. 参加者数： 医療従事者全般 300名、指定研修機関等 200名

6. 参加費： 無料

7. 方法： Webinar開催

《プログラム》

14：30～14：40 開会の挨拶

看護師の特定行為に係る指定研修機関連絡会 会長 永井良三
公益社団法人 日本看護協会 会長 福井トシ子

14：40～14：50 [情報提供]

「特定行為研修制度に関するトピックス」

情報提供者：厚生労働省 医政局 看護課 看護サービス推進室

14：50～15：50 [シンポジウム]

テーマ：患者・利用者のニーズに沿った特定行為修了者の活動と活動支援の方策

座長：全日病副会長・社会医療法人財団董仙会 理事長 神野正博

公益社団法人日本看護協会 常任理事 荒木暁子

「急性期病院の管理者の立場から」

シンポジスト：滋賀医科大学医学部附属病院 看護師長 吉田和寛

「慢性期病院の管理者の立場から」

シンポジスト：医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院

看護部長 小澤美紀

「在宅領域の実践者の立場から」

シンポジスト：KA訪問看護ステーション

副管理者 瀧澤晴海

15：50～16：20 [意見交換]

16：20 閉会